



あなたのまちの防災情報 どうやって手に入れていますか？



災害が発生したとき、一番に必要なのは「正しい情報」です。避難指示や避難所の開設情報、警報や通行止めの状況など、数分の遅れが命を左右することもあります。災害時、SNSで情報を集めるのはとても便利ですが、中には誤った情報など、不確かな情報がそのまま拡散されてしまうこともあります。自治体の公式サイトなど信用できるところから情報入手しましょう。



災害時は、停電により普段のように情報が確認できなくなる可能性もあります。旅行先で災害に遭遇したらどうしますか？
※各自治体によって情報の発信方法が異なります

このアプリがあれば
各地の災害情報を
教えてくれます



主な機能を紹介



福島県防災アプリ Fukushima Prefecture



ダウンロードはこちら

ふくしまマイ避難シート

家族構成や自宅の場所など必要な情報をあらかじめ登録することで、災害リスクに合わせた避難行動をまとめておくことができます。

グループ安否

事前登録しておくことで、災害時に友人や親戚の位置情報をマップ上で確認できます。

備蓄品リスト

あらかじめ登録した情報に合わせて、必要な備蓄品の数量を教えてください。



防災情報をプッシュ通知

災害情報、気象情報、避難所情報など、現在地の情報やあらかじめ登録した場所の防災情報を随時お知らせします。

防災マップ

お住まいの防災マップや現在地の防災マップを確認することができます。

避難時情報登録

災害時、アプリを活用して避難所への入所手続きを行える機能です。避難時情報登録で氏名などの情報をあらかじめ入力しておくことで、災害発生時に容易に避難受付できます。
※利用を希望した市町村に限り利用可能

大雨・洪水になったら警戒レベル4で全員避難！

避難レベル

避難情報等

5

緊急安全確保

警戒レベル4までに必ず避難

4

避難指示

3

高齢者等避難

2

大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)

1

早期注意情報(気象庁)

警戒レベル4

避難指示

危険な場所から全員避難

警戒レベル3

高齢者等避難

高齢者や障害のある方は避難

※高齢者等以外でも自主的に避難

警戒レベル5(緊急安全確保)

は何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い状況です。

自治体が災害等の情報を把握しきれない場合は発令されないことがあります。